

# 令和元年度 健康福祉部運営方針

健康福祉部長 川口 貴子

## 基本方針（政策目標）

『誰もがすこやかにいきいきと暮らせるまちづくり』を推進するため、各種福祉施策・保険事業に着実に取り組むとともに、「あしゆびプロジェクト」の展開や、ライフステージに応じた健康づくりを推進するための環境づくりにあらゆる機会を通じて取り組み、健康寿命の延伸を図るため、以下の主要事業に取り組んでまいります。

- ①健康寿命の延伸を目的に、フレイル対策を通じた介護予防の早期対応の重要性についての啓発や、課題解決型の「あしゆびプロジェクト」の推進による介護予防事業の充実を図るとともに、在宅療養生活を支えるため、地域における医療・介護の連携を強化するなど、地域包括ケアシステムのさらなる深化・推進を図ってまいります。
- ②遊びの中で正しい姿勢、正しい動作が身につくよう、幼稚園・保育所・認定こども園では、あしゆび体幹体操やあしゆびを使った遊びを日々の保育に取り入れるとともに、公立認定こども園に人工芝スペースを造り、幼児期に裸足で遊びまわる機会を増やし、あしゆびの機能、体幹バランス機能の向上につなげる「あしゆびプロジェクト」を実施していきます。
- ③待機児童の解消及び、多様化する子育てニーズへの対応と子どもの健やかな育ちの環境を提供するため、正規職員の確保や教職員研修や施設の整備等を引き続き進めています。
- ④第2次健康泉大津21計画及び泉大津市食育推進計画に基づいた事業を展開するとともに、令和2年度に向けて、健康づくりと食育を一体的に推進するための第3次計画を策定します。
- ⑤必要な支援が子育て世帯に届くよう、アウトリーチ可能な支援サービスの活用を図り、包括的かつ継続した支援の強化に努めるとともに、第2期いづみおおつ子ども未来プランを策定し、国や大阪府の動向を踏まえつつ、本市の子育て支援施策の充実を図っていきます。